

2017.9.24 15:44

## 外国人のおいらん初登場 外八文字の歩き方披露 第27回しながわ宿場まつり

江戸時代の宿場町の伝統と文化を伝える第27回「しながわ宿場まつり」が23日、東京都品川区の旧東海道沿い約2キロの区間で開催された。

毎年人気の「おいらん道中」では外国人によるおいらんが初登場し、外八文字と呼ばれる独特の歩き方を披露した。24日正午からは、あめ売り、瓦版屋、町娘など江戸町人の衣装をまとった交通安全パレードが行われる。

実行委員長を務める北品川本通り商店会の篠原典男副会長（56）は、「3年後の東京五輪を控え、初の試みとして外国人のおいらんを入れた。先人たちが築いてきた土台を礎としつつ、時代の流れをくんだ新たな取り組みにも挑戦していきたい」と話した。



品川宿場おいらん道中

©2017 The Sankei Shimbun & SANKEI DIGITAL All rights reserved.